

# 市政に関する一般質問通告一覧

令和7年第5回半田市議会定例会

【日程】日時は予定です。

日 時	質 問 議 員
6月24日（火）	1. 田 中 嵩 久 (創造みらい半田)
	2. 有 留 麻 由 (無所属)
	3. 竹 内 功 治 (創造みらい半田)
6月25日（水）	4. 麻 生 七 海 (公明党)
	5. 坂 井 美 穂 (公明党)
	6. 中 村 和 也 (つなぐ未来)
	7. 芳 金 秀 展 (創造みらい半田)
	8. 伊 藤 正 興 (チャレンジはんだ)

6月24日（火）午後1時15分～

1. 9番議員 田 中 嵩 久 (創造みらい半田) 【一問一答】
  - 1 様々なニーズに応える子どもたちの放課後の居場所について
    - (1) 学童保育の受け入れ態勢の強化と新たな居場所について
      - ①半田市の委託事業として運営している学童保育において、今年度を含む過去3年間で入所を断った件数を伺います
      - ②学童保育における障がいのある子どもを受け入れるための仕組みとして、半田市としての取り組みの成果を伺います
      - ③障がいのある子どもを受け入れた際の加算の割合を増やした方が良いと考えるがいかがですか
      - ④市のホームページに民間の学童保育についても掲載してはどうかと考えますが、見解を伺います
      - ⑤学童保育についても、3年から5年程度の長期間にわたる契約の内容で競争入札にした方がよいと考えるが、見解を伺います
      - ⑥新たに子どもたちの居場所を地域の中で増やしていく必要があると考えるが、見解を伺います
  2. 3番議員 有 留 麻 由 (無所属) 【一問一答】
    - 1 亀崎児童センターについて
      - (1) 亀崎児童センターの閉館の中止を求める
        - ①亀崎児童センターの閉館について、利用者や地域の方たちと事前に話し合う機会がありましたか
        - ②利用者や地域の方の理解が得られないまま閉館を決めた経緯と理由を伺います
        - ③亀崎小学校内の放課後ひろばで移行できない部分があることをどのようにとらえていますか
        - ④亀崎児童センターの中高生の居場所としての役割をどのようにとらえていますか
        - ⑤亀崎児童センターの閉館に関して、こども・若者の視点が反映されていないことを市はどのようにとらえていますか
        - ⑥亀崎児童センターの閉館は中止すべきです。見解をお聞かせください
      - 2 子どもの給食費無償化について
        - (1) 幼保・小中学校の給食費無償化を求める

- ①幼保・小中学校給食の無償化について市の考えを伺います
- ②市独自で幼保・小中学校給食の無償化に踏み出すべきです。見解をお聞かせください

3. 19番議員 竹内功治 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 自分らしさと夢を育む教育を推進するまちについて

(1) 学習スペースを展開し、子どもたちが身近な場所で集中して勉強できる環境の整備について

①市内各地の公民館や小中学校、児童センターなど、様々な公共施設などに学習スペースを確保すべきと考えますがいかがですか

②タブレットやパソコンが当たり前の社会環境において、学習スペースのWi-Fi環境の整備は必須だと考えます。新たに整備される施設においてWi-Fi環境の整備を進めるべきと考えますがいかがですか

③コココリン(半田市創造・連携・実践センター)について、中高生を対象に利用料金の減額をすべきと考えますがいかがですか

(2) 高校生や大学生が、自分のアイデアをまちづくりに反映する機会を増やす取組みについて

①高校生のアイデアを活かしたまちづくりを推進してきたとのことです、実際にどのような成果や効果がありましたか

②自分のアイデアをまちづくりに反映する機会として、具体的にどのような取組みを考えていますか

6月25日(水)午前9時30分~

4. 13番議員 麻生七海 (公明党) 【一問一答】

1 聞き取り困難症(LiD)／聴覚情報処理障害(APD)について

(1) LiD/APDの理解に向けた取り組みについて

①LiD/APDに対する半田市の認識についてお伺いします

②LiD/APDについては当事者やその家族、関係する周りの人々、また広くは市民全体に対する啓発活動がより適切な支援、配慮につながると感じますが考え方を伺います

(2) 半田市立小中学校でのLiD/APDの現状および支援について

①LiD/APDの症状がある児童生徒は把握されているのかお伺いします

②LiD/APDの症状がある児童生徒への「合理的配慮」に対する市の考え方を伺います

5. 12番議員 坂井美穂 (公明党) 【一問一答】

1 社会全体で加齢による難聴への理解を深めるために

(1) 高齢者の難聴対策の位置づけについて

①高齢社会対策大綱に、加齢による難聴等への対応が示され、介護保険保険者努力支援交付金事業の目標である認知症総合支援推進の中に加齢による難聴対策が明記されたことを、半田市としてどのように捉えていますか

(2) 社会全体への正しい知識の普及について

①加齢による難聴は「仕方がない」とあきらめる風潮が根強くあります。半田市としてこの現状をどのように認識していますか

②難聴は高齢期の生活や就労、社会参加の大きな障壁となり、認知症やフレイルのリスク要因にもなります。高齢者だけでなく、病院・介護施設など地域や職場全体で正しい知識を持つことが必要と考えます。半田市として、社会全体の理解を深めるためにどのような普及啓発を進めていきますか

(3) 早期発見、早期介入の推進について

①2017年以降、著名な医学雑誌などで難聴が認知症予防において最も重要な因子の一つであると示され、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会も2024年から「聞きかえし、聞き間違

いが多くなったら、耳鼻科での聴力検査をお勧めします」との啓発キャンペーンを開始しています。こうした中で、早期発見、早期介入の推進についての半田市の見解を伺います

②難聴は早期の発見と介入が極めて重要です。これまで半田市では十分な対策が行われていませんが、今後どのように進めていきますか

③難聴高齢者の早期発見・早期介入にかかる取り組みは、①普及啓発、②スクリーニングの実施、③受診状況の把握、④未受診者への再受診勧奨の4点を柱とした体制を構築すべきと考えます。半田市の見解を伺います

## 2 電話リレーサービスおよび相手の声が読める電話ヨメテルの周知と支援について

### (1) 電話リレーサービスおよびヨメテルの市の認識について

①2021年に公共インフラとして制度化された電話リレーサービス、2025年1月に始まった新たなサービスヨメテルについて、半田市としてどのように捉えていますか

### (2) 電話リレーサービスおよびヨメテルの周知について

①両サービスの制度・機能について、半田市として市民および事業者に周知・広報を行う必要があると考えます。見解を伺います

②障がい者支援にとどまらず、事業者や行政窓口における理解促進や、地域全体での認知向上に向けた周知・広報が必要です。今後、どのように取り組んでいきますか

### (3) 利用登録支援及び通話料・利用料等の負担軽減について

①電話リレーサービスおよびヨメテルを利用するには登録が必要です。公共サービスを必要とする方の活用が進むよう、登録手続きの支援が必要だと考えます。半田市の見解を伺います

②利用登録支援について、今後、どのように取り組んでいきますか

③電話リレーサービスやヨメテルの利用にかかる料金は、当事者の自己負担となっていますが、半田市として経済的負担の軽減に対する支援の考えはありますか

## 6月25日(水)午後1時15分～

### 6. 1番議員 中村和也 (つなぐ未来) 【一問一答】

#### 1 知多半島総合医療センターへの交通アクセスについて

##### (1) 知多半島総合医療センター直行タクシー制度について

①現時点での直行タクシーの利用状況について、居住エリアごとの利用件数、利用目的、利用者の年齢や健康状態などの概要を教えてください

②直行タクシーに係る予算の執行状況と今後の見込みを教えてください

③直行タクシーの利用開始時間か診療開始時間より遅いため、現在の利用時間を前倒しするなどの見直しが必要と考えますが、市の見解を教えてください。

④通院後に薬局1か所に立ち寄ってから帰宅する流れを踏まえ、薬局への立ち寄りを含めた柔軟な運用が必要と考えますが、市の見解を教えてください

##### (2) 直行タクシーと福祉・介護タクシー制度との間に生じている不公平感や不平等感について

①現行の福祉・介護タクシー制度の対象者や助成内容など、制度の概要を教えてください

②身体状況の理由から福祉・介護タクシーを利用される方にとっては、制度間において不公平感や差別的な取り扱いと受け止められる懸念があります。この点について、市の見解をお聞かせください

③将来的に、直行タクシー制度と福祉・介護タクシー制度を総合的に整理し、財政面にも配慮しながら市民にとって公平な移動支援制度となるよう見直すべきと考えますが、市の見解を教えてください

#### 2 外国籍児童生徒の不就学問題と今後の対応について

##### (1) 外国籍児童生徒の不就学問題と今後の対応について

①現在把握している市内に在住している学齢期の外国籍児童生徒の総数と、そのうち半田市立小中学校に在籍している人数を教えてください

②令和4年度以降、実態調査や就学促進に向けてどのような取り組みを行ってきたか教

えてください

- ③庁内連携の強化、専門相談員の配置、アウトリーチ支援、通訳支援、コーディネーターの配置など、先進事例を参考にさらなる改善を進めるべきと考えますが、市の見解を教えてください

### 3 公用車管理と通勤方法の管理体制について

#### (1) 公用車の管理状況と運行管理について

- ①半田市が保有する公用車の台数と、車検・自賠責保険の更新方法や現在の管理体制について教えてください  
②過去5年間で、公用車の車検切れや自賠責保険未更新などの管理ミスは何件発生し、その原因は何だったか教えてください  
③公用車の運転に際して、運転免許証の有効期限の確認やアルコールチェックはどのように実施しているか教えてください  
④車両情報を一元管理するシステムを導入することで、公用車の適切な管理と安全配慮義務の徹底に役立つと考えますが、市の見解を教えてください

#### (2) 通勤方法の管理について

- ①職員のマイカー通勤・自転車通勤にあたり、通勤許可の審査や自賠責保険と任意保険の加入確認、運転免許証の有効期限確認、車検実施状況の確認などはどのような管理体制か教えてください  
②任意保険や自賠責保険の更新漏れ、車検切れ等を防止するため、民間企業並みの管理体制に強化すべきと考えますが、市の見解を教えてください

## 7. 7番議員 芳 金 秀 展 (創造みらい半田) 【一問一答】

### 1 職員のエンゲージメント向上と人的資本経営による職員にも選ばれるまちについて

#### (1) 若手・中堅職員の定着と人材確保のための組織改革について

- ①若手・中堅職員の離職について、どのような傾向があり、原因分析はどのように行われていますか  
②離職防止・採用強化のための具体的な施策はどのような状態で、かつ現在の成果はいかがでしょうか  
③多様な手法を用いることを検討するべきだと思いますかいかがですか

#### (2) 職員のエンゲージメントを可視化し、職場改善を進める仕組みについて

- ①職員のエンゲージメントを可視化する取組は行っていますか。行っていないのであれば、全庁的な診断の導入を検討するべきだと思いますかいかがですか

#### (3) 管理職の育成力やマネジメント力を高める体制について

- ①現在、本市で実施している管理職研修の成果をどのようにとらえていますか  
②対話力や1on1、部下それぞれに合った育成を中心としたマネジメント研修の導入予定はありますか  
③人材育成が市の課題である中で管理職の人材育成に対する人事評価のウエイトを大きくするべきだと思いますかいかがですか

#### (4) 人的資本経営の考え方の導入について

- ①総務省指針に基づき人材育成・確保の基本方針を早急に策定するべきだと思いますがいかがですか  
②人的資本経営に取り組むにあたり外部人材の活用を検討するべきだと思いますがいかがですか

### 2 女性のデジタル人材育成について

#### (1) 「デジタル女子」育成に向けたリカレント教育の今度の展開について

- ①本市の生涯学習課において検討が進むリカレント教育は今後どのように展開していくのか教えてください  
②女性のデジタル就労支援と企業の人材確保を連動させていくことで、シナジー効果を生むと考えますがいかがですか  
③地域の経済団体である半田商工会議所との連携によって、実際の求人ニーズに基づいた人材育成や、女性の在宅就労マッチングが可能となると考えますが、市の見解を伺います

④地域事業者や教育機関、女性団体等と連携した「半田版デジタル女子育成モデル」の導入について、今後の試行的な実施や取組を検討するべきだと考えますが、いかがでしょうか

8. 4番議員 伊藤正興 (チャレンジはんだ) 【一問一答】

1 市役所の業務の効率化と市民サービスの向上について問う

(1) 市役所の開庁時間の見直しについて

①現在、全国の自治体では政策課題や業務改善の検討などに要する時間を勤務時間内に確保することが困難な状況と言われていますが半田市においてはいかがですか

②市役所の窓口へ来られる方の目的や曜日、時間帯別来庁人数等の状況を把握していますか

③現在、コンビニ交付・オンライン申請など「書かない窓口」、「行かない窓口」、「待たない窓口」で手続きをする方の割合はどれくらいですか。また、今後、拡充の予定はありますか

④これまで市民から市役所の開庁日時に関して意見や要望等はありましたか

⑤今後、半田市においても市役所の開庁時間等の見直しを行っていく予定はありますか

2 平和推進事業について問う

(1) 中学生の広島県への派遣をはじめとした平和推進事業について

①広島県への派遣の目的はなんですか

②毎年、何名の生徒を派遣していますか。また、これまで何名の生徒が広島県に派遣されましたか

③派遣された生徒が半田市に戻った後、在籍する中学校内の報告会や派遣対象校以外の中学校との情報共有は行っていますか

④これまでの中学生の広島県への派遣の実績を半田市としてどのように評価していますか

⑤今後も平和の尊さや平和を守ることの大切さを学ぶ場として、平和推進事業の実施が必要と思われますが見解を伺います